

◆會計審査報告.....(一)

◎議 事.....(二)

1. 綱 領.....(三)

2. 主 題.....(四)

3. 會 則.....(五)

4. 宣 言.....(六)

5. 會旗作製に關する件.....(七)

6. 機關紙預先に関する件.....(八)

7. 基金募集に關する件.....(九)

8. 商船同志會との合同に關する件.....(一〇)

9. 日本大衆黨支持に關する件.....(一一)

△祝電、祝辭披露.....(一二)

10. 役員選舉.....(一三)

△新役員代表挨拶.....(一四)

△來賓挨拶.....(一五)

◎閉 會 の 辭.....(一六)

四、總會後記.....(一七)

附 錄.....(一八)

一、總會議場.....(寫真版).....(一九)

二、各種機關圖解.....(二〇)

三、宣 言.....(二一)

四、綱 領.....(二二)

五、主 題.....(二三)

六、會 則.....(二四)

七、發 員.....(二五)

## 再戦の首途に當り

### 一、總會とは何ぞや

- 1 -

昭和四年五月七日、郵司同友會は、定期總會を開いたのである。それは全會員が永らく眺望してゐた機會であつて、實に郵司同友會が花々しく復活を宣言すべき日であつたのだ。

そうだ、郵司同友會は、此の總會を一轉機として、同日以後諸君の意志と希望との命ずるまゝに、死かも生命あるものゝ如く活動せんとするものである。

吾等の云ふ總會とは、實に、過去の行動の嚴重なる批判と、現在の社會的狀勢の冷靜なる分析と、これより生ずる將來への戦の情熱決意とを清算決定するものである。

故に、それは、一年一度の、最も嚴肅なる感激の一日でなければならぬ。

嗚呼、昭和四年五月七日、その日、その夕、吾等死を以て過去二十ヶ年の闘争に従事した者は、始めて白日の下に郵司同友會の巨大なる出現を祝福したのであつた。

5でや、以下、順を追つて、此の目覺しくも勇々しかりき吾等の總會……それは實に創立大會にも比すべき……を述べるであらう。